

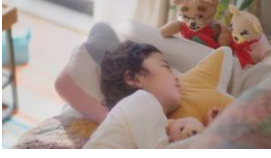



『お昼寝』篇	
1	 <p>お気に入りのクマのぬいぐるみを抱きながら、ソファで眠る女の子。それを見守るように、奥からパパとママそっくりのぬいぐるみが登場。 「ぐっすりだよ」「耳がオレにそっくりじゃない？」といった夫婦の会話が繰り返される。やがてパパが「いい子に育て！いい子に育て！いい戸建てで、いい子に育て」と娘に話しかける。 「え？いい戸建て？」と笑うママ。</p>
2	 <p>一建設の戸建ての外観。そこに「いい戸建てで、いい子に育て。」のナレーション。</p>
3	 <p>パパとママが声を揃え「いい戸建てで、いい子に育て」と娘に話しかける。</p>
4	 <p>スーツと下がっていくパパとママのぬいぐるみ。そこに CI。</p>

『プレゼント』篇			
1	 <p>保育園帰り、公園のブランコで遊ぶ娘。</p>	5	 <p>家に帰る娘とママ。すると、ソファから手作りのクマのぬいぐるみが登場し、「おかえりみゆちゃん！」とお出迎え。</p>
2	 <p>その様子を眺めながら、心の声で、「この子もう4歳かあ」と感慨深げに話すママ。</p>	6	 <p>パパとママそっくりなぬいぐるみを見て「あははは」と笑う娘。さらにパパも顔を出し、「お誕生日おめでとう～！」と娘に声をかける。</p>
3	 <p>一方、家で何やら裁縫をしているパパ。ママの声に応えるように、「あつという間だね」と語る。そこから、夫婦の会話が続く。「家を出ていっちゃん日もすぐだろうな」とママ。「そうとは限らないんじゃない？」とパパ。それに対し、「出て行って欲しくないんでしょ？」とツッコむママ。</p>	7	 <p>ケーキを囲い誕生日パーティーをする3人。再び心の声でパパが「そうだ」と閃いたように言うと、「なに？」とママ。「この子がずっと居なくなる家買おうよ」と提案するパパに、「そんなちょうどいい家ある？」と笑いながら返すママ。そこに「いい人生に、ちょうどいい家を」の企業メッセージ。</p>
4	 <p>公園を後にし、娘をおんぶするママ。女の子のリュックには、お気に入りのクマのぬいぐるみが。</p>	8	 <p>最後は、仲良く並ぶ3体のぬいぐるみ、その向こうに幸せそうな家族たちの姿。そこに CI。</p>